

取り組みと

お金の使い方

今年度の主な取り組み

こどももみんなも笑顔でいられる
まちをつくる

- 児童見守りサービス導入事業
..... 5,281万2千円
- 学校給食費負担軽減事業..... 3,206万6千円
- 子育て世代のオンライン医療相談事業
..... 269万8千円

切れ目のない充実した
子育て環境をつくる

- 小中学校ICT環境整備事業
..... 8億1,559万5千円
- 小中学校トイレ改修事業..... 2,900万円
- ICTを利用した郷土学習推進事業
..... 153万9千円

誰もがつながりを持ち、
健康でいきいきとした暮らしをつくる

- スマートヘルスケアサービス事業
..... 1億5,777万5千円
- 带状疱疹予防接種事業..... 3,354万5千円
- 基幹相談支援センター事業.. 1,070万8千円



雇用の確保と所得の向上で
安定した暮らしをつくる

- 荒尾市ウェルネス拠点施設整備事業
..... 3億8,164万4千円
- 農業用機械・施設等整備事業..... 500万円
- 浜の活力再生事業..... 258万6千円

あらおファンを増やすとともに、
移住しやすい環境をつくる

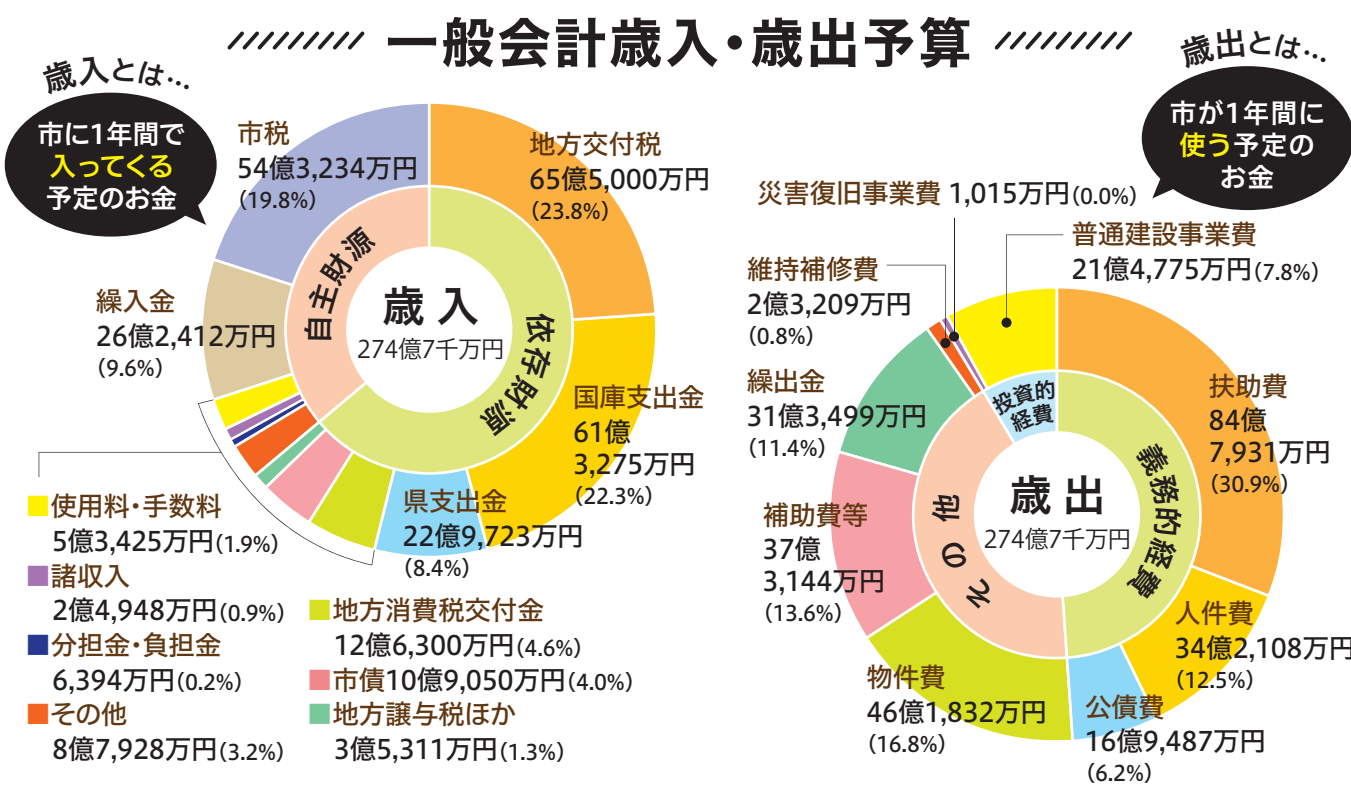
- 自治体オリジナルメディアによる
地域ブランド創出事業..... 3,590万3千円
- デジタル掛軸事業..... 234万円
- 万田坑世界遺産登録
10周年記念イベント事業..... 213万5千円

先進的で持続可能なまちをつくる

- 荒尾駅周辺地区整備事業..... 5億5,464万円
- EVパッカー車導入事業..... 1,827万3千円
- 遠隔窓口システム導入事業..... 616万8千円

少子化対策の強化を図るため、あらお未来プロジェクトに横断的目標「こどももみんなも笑顔でいられるまちをつくる」を設定するとともに、5つの柱「切れ目のない充実した子育て環境をつくる」「誰もがつながりを持ち、健康でいきいきとした暮らしをつくる」「雇用の確保と所得の向上で安定した暮らしをつくる」「あらおファンを増やすとともに、移住しやすい環境をつくる」「先進的で持続可能なまちをつくる」に沿って予算を編成しました。

一般会計当初予算 **274億7千万円**
前年比:11億1千万円(約4.2%)の増



用語説明【歳入】

- 依存財源** 国や県によって額が決められ、配分されるお金
- 自主財源** 市が自主的に収入できるお金
- 地方交付税** 市町村が一定の行政サービスを保てるよう、一定の基準で国が配分するお金
- 国庫(県)支出金** 特定の事業を行うために、国や県から交付されるお金
- 市債** 道路整備など、大きな事業を行うときに国や銀行から借り入れるお金
- 地方消費税交付金** 地方消費税を財源に交付されるお金
- 繰入金** 基金(市の貯金)などから繰り入れるお金
- 市税** 市民税・固定資産税など市民のみなさんから納められる税金

用語説明【歳出】

- 義務的経費** 人件費や扶助費、公債費で、支出が義務付けられているお金
- 投資的経費** 普通建設事業費(道路や施設の建設や改修など)に使われるお金
- 扶助費** 生活保護、高齢者・障がい者支援などの福祉、医療にかかる経費
- 人件費** 職員の給与や手当など
- 公債費** 市債として借りたお金の返済などにかかる経費
- 物件費** 光熱水費、消耗品費、委託料など
- 補助費等** 市民団体などへの補助や関係団体への負担金
- 繰入金** 特別会計や企業会計の必要経費の補てんなどにかかる経費
- 普通建設事業費** 公共施設やインフラ施設の整備にかかる経費

特別会計・企業会計予算

特別会計	令和7年度	前年比増減率	企業会計	令和7年度(収益的支出)	前年比増減率
国民健康保険特別会計	69億 180万円	5.3%減	水道事業	12億2,836万円	3.2%増
後期高齢者医療特別会計	10億5,332万円	5.1%増	下水道事業	13億4,406万円	0.8%増
介護保険特別会計	59億 915万円	2.0%増	病院事業	103億1,557万円	2.8%増
南新地土地区画整理事業特別会計	19億3,743万円	157.4%増			

コンシェルジュ面談って何？

フォーネスビジュアル検査は、検査で自身の健康状態を知って終わりではなく、生活習慣をよりよく変えていくところまでサポートします。

本検査の最大の特徴として、検査後に保健師の資格を持つコンシェルジュと面談を2回行います。検査結果について詳しく教えてもらいながら、一人ひとりの年齢や生活習慣に合わせた改善を丁寧に提案してくれるということで、利用いただいている市民のみなさんから高い評価をいただいています。

検査だけで終わらない！



面談例



50代・男性

- 自分なりに健康に気を遣ってきたが、特に運動がなかなか長続きしなかった
- 面談の中で勤務に車を使っていること、週末より平日帰宅後のほうが時間に余裕があることを話したところ、「駐車場で車を停める位置を少し遠くする」「平日夜に週1～2回の散歩をする」という目標を一緒に立ててくれた
- 運動はもっとハードにしないといけないと思っていたので、これなら続けられる

募集について

対象者

国民健康保険加入者のうち、一部の人

県平均を大きく上回っている医療費を抑えるため、本サービスを導入しています。そのため、まずは国民健康保険加入者のうち、健診結果に基づいて、国や市の保健指導の基準に該当する人を対象としています。

案内方法

自宅に募集資料を郵送

対象者には、6月中にA4サイズの封筒で募集資料を郵送します。申し込み多数の場合は抽選となりますので、ご了承ください。

病気になる前に、病気になる確率がわかる

国民健康保険
加入者が対象

フォーネスビジュアル検査

今年度の検査募集が始まります！

少量の採血だけで、血液中に存在する約7,000種類のタンパク質を解析して将来の病気のリスクがわかる「フォーネスビジュアル検査」の今年度の募集を開始します。

検査

フォーネスビジュアル検査でわかること

たった一回の採血で複数の病気のリスクがわかる



認知症



心筋梗塞・脳卒中



肺がん

など

さらに、定期健康診断などの一般的な血液検査では簡単にわからない「現在の体の状態」も知ることができます。



耐糖能



肝臓脂肪



アルコールの影響

など

検査結果例

疾患予測と疾患別に詳細を記載していますので、疾患リスクを理解し今後の対策へと繋がられます。

認知症

20年以内の発症リスク

脳内の変化によって記憶力・判断力の著しい低下などが起こり、日常生活が満足に送れなくなる状態です。症状や原因によりアルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、脳血管性認知症などに分類されます。最も多くみられるアルツハイマー型認知症は、異常なタンパク質が脳内に蓄積することが原因と考えられます。

発症リスク(%)

35%

100人中何人が発症するか

あなたの血液の状態では、20年以内に100人中35人が認知症を発症します。

発症リスク倍率

2.23倍

平均値と比べて何倍か

平均値
あなた
あなたが20年以内に認知症を発症するリスクは平均値と比べて2.23倍です。

総合結果

発症リスクは
高い状態です

将来の発症リスクは35%と高いです。健診結果を確認し、気になる点や不明点があれば医療機関の受診やコンシェルジュを利用しましょう。脳血管性認知症につながる心筋梗塞・脳卒中(p.8)のリスクも比較的高いです。

結果受理

フォーネスビジュアル検査は、以下の医療機関で実施します。

検査実施機関(五十音順)

荒尾中央病院 有明医療センター 伊藤医院 西原クリニック